

仕 様 書 (No. 1)

1 件 名 小舟渡通信所で使用する電気

2 概 要

(1) 需 要 場 所 自衛隊小舟渡通信所
新潟県新発田市小舟町3-2-12

(2) 業種及び用途 官公署(国家事務)

3 仕 様

(1) 供給電気方式・供給電圧・計量電圧・標準周波数及び電気方式

ア 供給電気方式 交流3相3線式

イ 供給電圧(標準電圧) 6,000ボルト

ウ 計量電圧(標準電圧) 6,000ボルト

エ 標準周波数 50ヘルツ

オ 電気方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 93キロワット
(契約電力とは、契約上使用できる電気の最大電力をいい、上記の値を基準とするが、使用状況により契約電力の変更も可能とする。)

イ 予定使用電力量 537,700キロワット時
(月別の予定使用電力量は、下記のとおり)

月別予定使用電力量 (平成31年4月～平成32年3月)	
月	使用電力量(KWH)
4月	40,700
5月	42,800
6月	45,000
7月	51,300
8月	50,300
9月	45,700
10月	42,300
11月	40,400
12月	42,100
1月	47,600
2月	45,300
3月	44,200
合計	537,700

(3) 使用期間

平成31年4月1日00:00 ～ 平成32年3月31日24:00

(4) 電力量等の検針

自動検針装置 有

計量器の構成 東北計器工業株式会社

型 番 HM3EF-R形

交流3相3線式 110ボルト5アンペア50ヘルツ

計器定数 1,000パルス/キロワット秒

1,000パルス/キロバール秒

パルス定数 50,000パルス/キロワット時

V C T 6,600/110ボルト
20/5アンペア

(5) 需給地点

需要場所における小舟渡通信所の施した受電設備の終端接続部接続端子と電力会社が施した終端接続部接続端子との接続点。

(6) 電気工作物の財産分界点

需給地点と同じ。

(7) 保安上の責任分界点

電気工作物の財産分界点と同じ。

4 その他

(1) 進相コンデンサーの力率調整により、使用期間中力率95%以上を保持する予定。

(2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。

(3) 非常用自家発電設備100キロボルトアンペア1台を保有している。

(4) 小舟渡 27'~30' 電力使用量 (別紙第1)

(5) 小舟渡 27'~30' 使用料金実績 (別紙第2)

(6) 仕様書に定めない事項については、落札者と協議の上決定するものとする。